

## メールマガジン労働情報 読者アンケート調査結果（令和7年度実施）

「メールマガジン労働情報」では読者のニーズを把握し、今後の編集の参考とするため、令和8年2月20日～3月25日まで読者アンケート調査を実施し、その結果をとりまとめましたのでご報告します。

## 1 調査概要

調査期間： 令和8年2月20日～3月25日

回答数： 1,371人（回答率2.8%）※読者数（令和8年3月末時点） 4万8,189人

## 2 調査結果の概要

有意義度 2.35【数値目標2.0以上】

（6年度 2.38／5年度 2.37／4年度 2.35／3年度 2.33／2年度 2.33）

## （要旨）

「メールマガジン労働情報」が役に立っているか尋ねたところ、「非常に役に立っている」38.6%、「役に立っている」57.8%と両方で96.4%を占めている。

「役に立っている」と答えた方に、どのコンテンツが役に立っているか尋ねたところ（複数回答）、「行政」（57.6%）および「動向」（57.6%）が最多、次いで「統計」（54.7%）などとなっている。記事の内容の分かりやすさを尋ねたところ、「非常にわかりやすい」（23.4%）、「わかりやすい」（72.0%）、「わかりにくい」（4.5%）などとなっている。

## 3 結果の詳細

## （1）『メールマガジン労働情報』は役に立っていますか？

回答	人数	割合
非常に役に立っている	529人	38.6%
役に立っている	792人	57.8%
あまり役に立っていない	45人	3.3%
役に立っていない	5人	0.4%

(2) どのコンテンツが役に立っていますか？（複数回答可）

\*問1で「非常に役に立っている」または「役に立っている」と答えた人への設問

回答	人数	割合
研究成果	556 人	40.5%
お知らせ	546 人	39.8%
行政	790 人	57.6%
統計	750 人	54.7%
労使	645 人	47.1%
動向	790 人	57.6%
企業	479 人	34.9%
海外	196 人	14.3%
法令	648 人	47.3%
イベント	409 人	29.8%

(3) 役に立っている」と答えた方にお聞きします。それぞれのコンテンツがどのように役に立っているか、具体的にお聞かせください。（自由記述）

\*問1で「非常に役に立っている」または「役に立っている」と答えた人への設問

- ・行政や法令、統計などの最新動向をタイムリーに把握できる点が役に立つ。
- ・労働・人事分野の最新情報が網羅的にまとまっており、業務に活用できる。
- ・法改正情報や制度変更の動きを把握でき、実務対応や社内制度検討に役立っている。
- ・統計データや研究成果が提供されており、提案資料や意思決定の根拠として活用できる。
- ・企業動向や労使関係の情報により、社会全体の流れや他社事例を把握できる。
- ・海外動向や比較情報により、国内外の労働政策や労働市場の理解が深まる。
- ・イベントやセミナー情報を得ることで、研修参加や知識習得の機会につながる。
- ・記事からリンク先の一次情報へアクセスできるため、効率的に情報収集ができる。
- ・日々の業務や顧客対応、キャリア支援などの実務に直結する情報源として活用している。
- ・中立性・信頼性の高い情報が定期的に提供される点に価値がある。

(4) 「役に立っていない」と答えた方にお聞きします。役に立っていない理由を具体的にお聞かせください。（自由記述）

\*問1で「あまり役に立っていない」または「役に立っていない」と答えた人への設問

- ・情報量が多く、十分に読み込めない、活用しきれていない。
- ・研究寄りの内容が多く、実務に直結する情報がやや少ない。
- ・自分の業務と直接関係する情報が少ないため、活用機会が限られる。

(5) 記事の内容はわかりやすいですか？

回答	人数	割合
非常にわかりやすい	321	23.4%
わかりやすい	987	72.0%
わかりにくい	62	4.5%
非常にわかりにくい	1	0.1%

(6) 1回の配信でお届けする情報量は適当ですか？

回答	人数	割合
多い	164人	12.0%
適当	1,198人	87.4%
少ない	9人	0.7%

(7) 記事内容をどの程度まで読んでいますか？

回答	人数	割合
本文とリンク先	318人	23.2%
本文のみ	191人	13.9%
タイトルのみ	47人	3.4%
記事の内容による	815人	59.5%

(8) 「メールマガジン労働情報」をどこで知りましたか？

回答	人数	割合
当機構のホームページを見て	619人	45.2%
当機構のイベントに参加して	224人	16.3%
同僚・知人から聞いて	273人	19.9%
チラシを見て	18人	1.3%
その他	308人	22.5%

(9) 「メールマガジン労働情報」についてのご意見、ご要望（取り入れて欲しい情報・改善すべき点など）を自由にお書きください。（自由記述）

○取り入れてほしい情報

- ・法改正や制度変更に関する実務対応や具体的な解説。
- ・外国人労働者や移民に関する動向や政策情報。
- ・海外の労働動向や国際比較に関する情報の充実。
- ・中小企業や地方の実情に即した事例・課題に関する情報。
- ・労働法の基礎的内容や判例の解説。
- ・AI やデジタル関連など新しいテーマに関する情報。
- ・企業の人事施策や具体的な事例の紹介。
- ・実務に活用しやすい要約や図解などの工夫。
- ・若年層や高齢者など多様な働き方に関する情報。
- ・委員会・審議会など政策形成過程の動向情報。

○改善すべき点

- ・情報量が多いため、要約やコンパクト化を希望する。
- ・レイアウトや改行、見出しの工夫など読みやすさの改善。
- ・スマートフォンでの閲覧への配慮。
- ・記事の優先度や重要度が分かるようにしてほしい。
- ・検索性や過去記事の整理・データベース化の要望。
- ・分類別配信やテーマ別メルマガなどの工夫。
- ・説明において具体例や背景の補足があると理解しやすい。

#### 4 回答者の属性

##### (年齢層)

回答	人数	割合
10歳代	1人	0.1%
20歳代	16人	1.2%
30歳代	73人	5.3%
40歳代	213人	15.5%
50歳代	418人	30.5%
60歳代	461人	33.6%
70歳代以上	176人	12.8%

##### (担当業務)

回答	人数	割合
調査・研究	129人	9.4%
総務・人事	412人	30.1%
生産・製造	15人	1.1%
広報	17人	1.2%
教育	110人	8.0%
営業・販売	32人	2.3%
コンサルティング	298人	21.7%
その他	358人	26.1%

##### (勤務先所在地)

回答	人数	割合
北海道	29人	2.1%
東北	44人	3.2%
関東	111人	8.1%
甲信越	38人	2.8%
東海	111人	8.1%
北陸	25人	1.8%
近畿	202人	14.7%
中国	43人	3.1%
四国	14人	1.0%
九州・沖縄	75人	5.5%
国外	5人	0.4%